

2024年

辰

新春所感

新しい年を迎えて

森町長 太田康雄氏



皆様方には、健やかに新春をお迎えになられた事とお慶び申し上げます。

昨年は、6月に発生した台風2号に伴う豪雨により、町内各所で甚大な被害に見舞われました。この豪雨は、昭和49年の七夕豪雨以来およそ50年振りの雨量を記録した令和4年9月の台風15号に伴う豪雨を上回る雨量でした。被災箇所の中には、前年の台風15号の被害からの応急復旧を完了した現場が再び被災し、一から工事をやり直したり、工事の内容や工期を見直さなければならぬ箇所も発生しました。

そのような中ではあります。が、町民の皆様のご理解ご協力、関係機関の方々のご尽力により、復旧工事が早急に進められています。2年連続となる記録的な豪雨を受け、復旧を急ぐとともに、災害を未然に防ぐ対策を進めてまいりたいと考えております。前回と同じく人的被害が無かった

事が不幸中の幸いであり、住民の皆様への早めの避難などの適切な行動によるものと感謝申し上げます。

令和2年から続いた新型コロナウイルス

感染症も昨年5月には感染症法5類に位置付けられ、地域の祭典や各種イベントが開かれるようになりました。10月には、東京都で開催された江東区民まつりに森町のブースを出店し、町の特産物の販売を通じて、来場者の皆様に遠州の小京都・森町のPRをする事ができました。

11月には森町産業祭「もりもり2万人まつり&農協祭」が、コロナ禍前と同等の規模で規制なく行う事ができました。友好町であります北海道森町からも岡嶋町長を始めとした皆様が来町され、威勢良く海産物などの特産品を販売していただき、大いに賑わいました。

このような中で迎えた令和6年ですが、多様化する行政ニーズに応え、行政課題に迅速かつ柔軟に対応する事で、町民の皆様が、「住み続けたい」と思える森町づくりを進めるため、森町役場の機構改革を行うと、令和6年4月

からの新たな体制に向けて準備を進めております。

具体的には、シティブロモーション・DX（デジタルトランスフォーメーション）を推進する体制を整備するため政策企画課を新設、企画財政課の財政部門と総務課の契約管財部門で組織する財政課を設置します。

政策企画課には、総合計画など様々な計画の推進や進捗管理を行う政策企画担当、行政手続きのオンライン化などデジタル技術で行政サービスの向上や効率化を図るデジタル推進担当、森町の持つ歴史的な価値や魅力を積極的に発信するシティブロモーション担当の3つの係を設置し、より効果的かつ効果的な行政運営を展開してまいります。

新たな体制で、森町の魅力を一層発信してまいりますので、今年も四季折々に遠州の小京都・森町を訪れ、季節ごとのおいしいものや自然、歴史と伝統文化をお楽しみください。

結びに、本年が皆様にとりまして素晴らしい年となりますようお祈り申し上げます。新年のご挨拶いたします。

不動産経営・資産運用のコンサルタント

Prime Elite

相続・贈与・運用・売却・投資・保険etc...
財産を活かし、守る為のご相談は当社へ

<https://primeelite.jp>

株式会社プライムエリート
浜松市中央区富塚町1933-1
☎053(415)8686
info@primeelite.jp